

**令和5年度  
季節労働者雇用実態調査結果**

**帯広・南十勝通年雇用促進協議会**

## 令和5年度 季節労働者雇用実態調査結果

### 1. 調査目標

季節労働者の方々の労働条件や雇用実態、就労への意向を把握し、これからの事業の実施へ反映させることを目的とする。

### 2. 調査対象

当協議会管内の季節労働者

### 3. 調査方法

調査協力が協議会事業参加にむけた必須条件になっており、各種相談時や申し込みに際し季節労働者に直接協力依頼した。

### 4. 実施期間

令和5年4月1日から令和6年3月末日を調査期限として実施した。

### 5. 回収目標及び回収枚数

回収目標を100人として実施し、86人の方々から回答を得た。(86.0%)

### 6. 調査結果の概要

#### 【回答者】

有効回答者数は82人である。

「男性」が91.5%、「女性」が8.5%であり、例年と同様に回答に占める「男性」の割合が非常に多い。

「男性」の年齢構成では「20歳代」40%が一番多く、次いで「50歳代」16%、「30歳代」15%、の順となり昨年に引き続き「20歳代」が一番多かった。

「女性」では「40歳代」が43%、次いで「30歳代」が29%、「20歳代」と「50歳代」がともに14%の結果であった。

また、回答いただいた方の居住地の98%が帯広市であった。

#### 【家族構成】

前年同様「1人」世帯の割合が一番多く40%、次いで「3人」世帯が18%、「2人」世帯と「4人」世帯がともに16%の順になっている。この結果は「20歳代」「30歳代」の若い世代の回答者が多いことが反映していると考えられる。

世帯での働き手について、自分以外の働き手は「いない」が42%と一番多く、次いで「1人」40%の順であるが、自分以外にも働き手がいる世帯は全体の58%となっている。

#### 【年収・賃金】

季節労働者本人の年間収入が一番多いのは「400万円以上」が22%と一番多く、次いで「300万円以上350万円未満」が20%、「250万円以上300万円未満」が16%の順と

なっている。全体的には「200万円以上」から「400万円未満」までの年収の方が全体の61%となっており、全体の設定の中では前年に比べ「400万円以上」の年収の方が増え、「200万円未満」の年収の方の割合は減少している。

賃金の支給形態は、前年同様「日給制」が68.3%で一番多く定着している。次いで「月給制」が12.2%。また、「時給制」の割合は従来から少ないが、今回は12.2%と前年10%から増加している。

支給日額では1番多いのが「12,000円以上15,000円未満」が48%、次いで「11,000円から12,000円未満」が20%、「10,000円以上11,000円未満」が13%の順となっており、前年の支給日額と比較すると明らかに増えており、全体で見ても「11,000円未満」が減少し、「11,000円以上」が増加している。

家計における収入の役割では、「家計の中心」が71%、「その他の収入」が18%と前年と同じ傾向にあるが、「家計の中心」が前年87%から微増となっている。

#### 【業 種】

勤め先の業種では、「建設業（総合工事業）」が前年46%から48%となり一番多く、次いで「建設業（職別工事業）」は21%から28%に増加して二番目である。前年同様「建設業」は突出している。それに続く「農業」「林業」が5%、「造園業」「漁業」4%の順であり、ほぼ例年と変わらない傾向になった。

また、「男・女」での傾向でも「男性」は「建設業（総合工事業）」が49%、「建設業（職別工事業）」が31%の順で「建設業」に集中する傾向に変化はない。

「女性」も「建設業（総合工事業）」29%、「農業」「林業」「漁業」が14%という結果で農林水産業が増加傾向にある。

#### 【雇用状況】

季節労働者になった理由で一番多かったのは「仕事の内容が自分に向いている」で前年34%から36%の微増となり、前年一番多かった「常用の仕事がないため」は32%から27%に減少となった。次いで「収入が高い」が13%となり、「冬期間休暇がとれる」10%の回答を上回った。

近年の人手不足が続く中で人材確保のため常用への切り替えや常用の求人が季節労働者数の減少につながってきていたが、「事業主都合で常用から季節への切り替え」などに若干の雇用環境の変化が見うけられる。

経験年数では、「昨年から」が24%、「今年から」が20%、「3年未満」が13%の順で「3年未満」が全体の57%、「5年未満」だと全体の64%と経験年数の浅い方が多い。

離職時期は「12月」が30%と一番多く、次いで「3月」の20%、「2月」の19%の順で前年と比べると離職時期は早い傾向にあった。

また、雇入れの時期は「5月」の雇入れが27%、「4月」が26%、「6月」が19%の順となり、前年より若干遅く雇入れが始まり6月までに全体の7割が就労している。

ただ、離職期間は「91日以上」が36%で一番多くなっている。

### 【雇用保険・離職期間】

雇用保険については「受給資格がついた」との回答が前年 85%から 67%に減少となった。

離職期間の過ごし方は、「就労していない」が 58%で前年 52%から増加し一番多く、次いで「アルバイトなど短期・臨時の業務に就労」が、前回 38%から 15%に減少、「出稼ぎ」も 3%から 1%に減少となり前年比較では、離職期間中に就労している方の割合は減少となった。

就労していない理由では、「離職期間での仕事がない」が 53%と一番多かった。

離職期間中の就労日数は「30 日未満」が 14%と一番多いが前年 62%から大きく減り、「31 日～60 日」も 21%から 0%に減っており、全体的に就労日数は前年より少なくなっている。

### 【就労の考え方について】

現在の就労先は、離職する前と「同じ会社」で働いているが前年 69%から 60%に減っているが依然多い。次いで「同業の違う会社」が前年 14%から 11%に減り、「他の業種の会社」も前年 12%から 11%に減っている。前年と変化は少なく、離職前に働いていた会社との関係や今まで働いてきた業種へのこだわりなども、少なくなってきたと感ぜられる結果である。

現在働いている会社での就労期間では「5 年以上 10 年未満」が 24%と一番多く、次いで「昨年から」が 22%であった。全体では「10 年未満」が 82%となっており、特に若い方からの回答が多いことが反映していると思われる。

一方、通年雇用化についての希望は、「今の仕事（職種）で通年雇用を希望」が 38%となり、前年の 30%から増加している。

逆に、「このまま季節労働を継続」が 32%から 26%に減少した。

「職種を問わず通年雇用を希望」は前年 22%から 10%に減り、通年雇用を希望する方の合計は 59%となり前年 52%から増加の結果となった。

通年雇用を希望しない理由では「家で休養・ゆっくりしたい」が一番多く 67%、前年 54%からは増加となっている。次いで「通年雇用は困難と判断している」が 5%であった。

「離職期間中に別業務に就業する」は前年 8%から 10%に微増している。

希望する通年雇用の仕事は「建設土木作業」が 65%と一番多く、前年 61%からは微増している。次に続く「農林漁業」は 13%、「運送関係」は前年 12%から 8%に減少しているが、通年雇用の仕事としては「建設土木作業」の希望が多い状況となっている。

回答者の約 7 割が建設土木関係に働き、「今の会社での通年雇用を希望」する者が約 4 割いるなど「建設土木業」の希望者は多い。

通年雇用に向けた活動では、「資格取得のため講習などを受講している」が 25%で前年に続き一番多く、次いで「知人・友人などを通して求人情報を探している」17%、「求人情報誌などで求人情報をさがしている」が 16%、「ハローワークなどで求人情報を探している」11%の順となった。方法は違っても求人情報の収集を全体の 44%が行っていることになる。

この 1 年間で通年雇用に向け就職試験や面接を受けた方は、前年 16%から今回 13%に

減少して前年より通年雇用化に向けた具体的な動きは減っている。

就職試験や面接を受けた方の求人情報の入手先では、「ハローワーク」が一番多く、50%。次いで「求人情報誌」と「知友人」がともに17%の順となった。

就職試験や面接を受けていない理由では、例年と同じく「希望する業種・職種の求人がない」が44%と一番多いが前年39%からは増加しており、「その他」が33%から24%に減っているがその理由は不明である。

#### 【協議会について】

協議会の存在については「協議会のことを知らない」が26%で、前年36%から減っている。また、協議会の認知度では「利用したことがある」は前年35%から41%に増加、「これまで利用したことはないが、今後利用する予定」も前年16%から20%に増加、「協議会のことは知っているが、利用したことはない」5%で、協議会の存在を知っている者は66%で前年63%から増加したことになる。

今後希望する講習では、特定したものへの集中は見られなかった。

ただ、希望者の多かった講習は、①車両系（整地）、②フォークリフト、③小型移動式クレーン、④車両系（解体）、⑤玉かけ、でした。

今後とも協議会の認知度を上げ、個々人の要望など実態調査の結果に基づき積極的に周知、参加を働きかけることや参加しやすい事業、通年雇用化に結び付く新たな事業についての調査、研究が引き続き求められている。

季節労働者雇用実態調査集計表(令和5年度実施)

問1 あなた自身及び家族(生計を一にする世帯)についてお伺いします。

(1) あなたの性別及び年齢はいくつですか。

①	①男性・20歳未満	4	5%
	②男性・20歳以上30歳未満	30	40%
	③男性・30歳以上40歳未満	11	15%
	④男性・40歳以上50歳未満	8	11%
	⑤男性・50歳以上60歳未満	12	16%
	⑥男性・60歳以上65歳未満	3	4%
	⑦男性・65歳以上	7	9%
	⑧男性・無回答	0	0%
		75	100%

②	①女性・20歳未満	0	0%
	②女性・20歳以上30歳未満	1	14%
	③女性・30歳以上40歳未満	2	29%
	④女性・40歳以上50歳未満	3	43%
	⑤女性・50歳以上60歳未満	1	14%
	⑥女性・60歳以上65歳未満	0	0%
	⑦女性・65歳以上	0	0%
	⑧女性・無回答	0	0%
		7	100%

集約数

82

(2) あなたの居住地はどちらですか。

①帯広市	80	98%
②中札内村	0	0%
③更別村	0	0%
④大樹町	1	1%
⑤広尾町	1	1%
⑥無回答	0	0%
	82	100%

(3) あなた自身を含む世帯の人数は何人ですか。

①1人	33	40%
②2人	13	16%
③3人	15	18%
④4人	13	16%
⑤5人以上	7	9%
⑥無回答	1	1%
	82	100%

(4) あなた以外で働いている人数は何人ですか。

①いない	25	42%
②1人	24	40%
③2人	3	5%
④3人	6	10%
⑤4人	2	3%
⑥5人以上	0	0%
⑦無回答	0	0%
	60	100%

問2 1年間のおおよその収入額及び賃金についてお伺いします。

(1) あなた自身のおおよその年収額はいくらですか。【短期・臨時就労も含む】

①100万円未満	0	0%
②100万円以上150万円未満	3	4%
③150万円以上200万円未満	6	7%
④200万円以上250万円未満	8	10%
⑤250万円以上300万円未満	13	16%
⑥300万円以上350万円未満	16	20%
⑦350万円以上400万円未満	12	15%
⑧400万円以上	18	22%
⑨無回答	6	7%
	82	100%

(2) 季節労働の賃金の支給形態と支給額はいくらですか。

①日給制	56	68%
②月給制	10	12%
③時給制	10	12%
④その他	1	1%
⑤無回答	5	6%
	82	100%

①日給制の支給日額

①5,000円未満	0	0%
②5,000円以上6,000円未満	0	0%
③6,000円以上7,000円未満	1	2%
④7,000円以上8,000円未満	0	0%
⑤8,000円以上9,000円未満	2	4%
⑥9,000円以上10,000円未満	6	11%
⑦10,000円以上11,000円未満	7	13%
⑧11,000円以上12,000円未満	11	20%
⑨12,000円以上15,000円未満	27	48%
⑩15,000円以上	2	4%
⑪無回答	0	0%
	56	100%

②月給制の支給月額

①10万円未満	0	0%
②10万円以上15万円未満	0	0%
③15万円以上18万円未満	1	10%
④18万円以上20万円未満	1	10%
⑤20万円以上23万円未満	1	10%
⑥23万円以上25万円未満	1	10%
⑦25万円以上28万円未満	3	30%
⑧28万円以上30万円未満	0	0%
⑨30万円以上35万円未満	2	20%
⑩35万円以上	1	10%
⑪無回答	0	0%
	10	100%

③時給制の支給時間額

①920円以上950円未満	0	0%
②950円以上1,000円未満	0	0%
③1,000円以上1,050円未満	2	20%
④1,050円以上1,100円未満	1	10%
⑤1,100円以上1,200円未満	2	20%

⑥1,200円以上1,300円未満	3	30%
⑦1,300円以上1,400円未満	0	0%
⑧1,400円以上1,500円未満	1	10%
⑨1,500円以上1,600円未満	1	10%
⑩1,600円以上	0	0%
⑪無回答	0	0%
	10	100%

(3) 家計におけるあなた自身の収入の役割はどのようなものですか

①家計の中心となる収入	58	71%
②その他の収入（家計を補完する収入）	15	18%
③無回答	9	11%
	82	100%

問3 現在（令和5年6月1日時点）、お勤め先の業種に当てはまるものを①～⑭の中からひとつ選び、○を付けてください。

①農業	4	5%
②林業	4	5%
③漁業	3	4%
④採石、砂、砂利、玉石採取業	0	0%
⑤建設業（総合工事業）	39	48%
⑥建設業（職別工事業）	23	28%
⑦建設業（設備工事業）	0	0%
⑧食品製造業	0	0%
⑨その他製造業	0	0%
⑩電気・ガス・水道業	0	0%
⑪造園業	3	4%
⑫運輸業	0	0%
⑬警備業	0	0%
⑭その他	3	4%
⑮無回答	3	4%
	82	100%

問4 あなたが季節労働者となった理由で当てはまるものに○を付けてください。  
（複数回答可）

①常用の仕事がないため	25	27%
②事業主の都合で常用から季節に切り替えられた	4	4%
③本業の収入だけでは生活できなくなった	1	1%
④収入が高い	12	13%
⑤仕事の内容が自分に向いている	33	36%
⑥冬期間休暇がとれる	9	10%
⑦本業に影響がないから	1	1%
⑧その他	3	3%
⑨無回答	3	3%
	91	100%

問5 あなたの季節労働者としての経験年数は何年ですか。

①今年から	16	20%
②昨年から	20	24%
③3年未満	11	13%
④3年以上5年未満	6	7%
⑤5年以上10年未満	13	16%



⑥10年以上15年未満	7	9%
⑦15年以上20年未満	1	1%
⑧20年以上25年未満	3	4%
⑨25年以上30年未満	2	2%
⑩30年以上	3	4%
⑪無回答	0	0%
	82	100%

問6 令和4年10月から令和5年9月の間での離職の時期、再就職した時期をお伺いします。

(1) 離職月（雇用保険上の離職時期）

①令和4年10月	0	0%
②令和4年11月	4	6%
③令和4年12月	19	30%
④令和5年1月	3	5%
⑤令和5年2月	12	19%
⑥令和5年3月	13	20%
⑦令和5年4月	1	2%
⑧令和5年5月	3	5%
⑨令和5年6月	0	0%
⑩令和5年7月以降	1	2%
⑪無回答	8	13%
	64	100%

(2) 再就職月【雇用保険の短期雇用特例被保険者となった時期】

①令和4年10月	0	0%
②令和4年11月	0	0%
③令和4年12月	1	1%
④令和5年1月	1	1%
⑤令和5年2月	2	3%
⑥令和5年3月	1	1%
⑦令和5年4月	19	26%
⑧令和5年5月	20	27%
⑨令和5年6月	14	19%
⑩令和5年7月以降	6	8%
⑪無回答	9	12%
	73	100%

(3) 離職期間【離職してから再就職までの期間】

①30日未満	6	11%
②31日～45日	3	5%
③46日～60日	8	14%
④61日～75日	1	2%
⑤76日～90日	8	14%
⑥91日以上	20	36%
⑦無回答	10	18%
	56	100%

問7 雇用保険についてお伺いします。昨年（令和4年度）の特例一時金の状況について。

①受給資格がついた	52	67%
②日数が足りず、受給資格がつかなかった	3	4%
③雇用保険をかけてもらえなかった	0	0%

④その他	3	4%
⑤無回答	20	26%
	78	100%

問8 離職期間についてお伺いします。

- (1) 離職期間の過ごし方について当てはまるものをひとつお選び下さい。

①就労していない	45	58%
②自営業	3	4%
③アルバイトなど短期・臨時の業務に就労	12	15%
④出稼ぎ	1	1%
⑤その他	1	1%
⑥無回答	16	21%
	78	100%

- (2) 就労していない理由を教えてください。

【※ (1) で①就労していないと回答した方のみ】

①就労の必要性がない	1	2%
②離職期間での仕事がない	24	53%
③休養したい	11	24%
④離職期間が短いため	7	16%
⑤その他	2	4%
⑥無回答	0	0%
	45	100%

- (3) 離職期間中にアルバイトなど短期・臨時で就労した日数の合計はどのくらいですか。

①7日未満	4	5%
②7日～15日	4	5%
③16日～30日	3	4%
④31日～60日	0	0%
⑤61日～90日	2	3%
⑥91日以上	2	3%
⑦無回答	63	81%
	78	100%

問9 現在(令和5年6月1日時点)、働いている会社についてお伺いします。

- (1) 離職する前に働いていた会社と同じですか。

①同じ会社	49	60%
②同業の違う会社	9	11%
③他の業種の会社	9	11%
④その他	3	4%
⑤無回答	12	15%
	82	100%

- (2) この会社で何年働いていますか。

①今年から	5	10%
②昨年	11	22%
③3年未満	6	12%
④3年以上5年未満	7	14%
⑤5年以上10年未満	12	24%
⑥10年以上15年未満	4	8%
⑦15年以上20年未満	2	4%
⑧20年以上25年未満	0	0%
⑨25年以上30年未満	0	0%

⑩30年以上	2	4%
⑪無回答	0	0%
	49	100%

問10 あなたの就労に対する考え方についてお伺いします。

- (1) 一つの事業所に年間を通して雇用（通年雇用）されることを希望しますか。

①今の会社で通年雇用を希望	31	38%
②今の業種（職種）で通年雇用を希望	9	11%
③業種（職種）を問わず通年雇用を希望	8	10%
④このまま季節労働を希望	21	26%
⑤わからない	7	9%
⑥無回答	6	7%
	82	100%

- (1)-2 通年雇用を希望しない理由は何ですか。（複数回答可）

①離職期間中に別業務に就業する	2	10%
②配偶者控除の範囲内で就業している	0	0%
③家で休養・ゆっくりしたい	14	67%
④通年雇用は困難と判断している	1	5%
⑤その他（ ）	2	10%
⑥無回答	2	10%
	21	100%

- (2) 通年雇用される場合に希望する仕事内容をひとつお選びください。

①農林漁業	6	13%
②生産製造工	0	0%
③事務	0	0%
④建設土木作業	31	65%
⑤営業・販売	0	0%
⑥運送関係	4	8%
⑦介護・福祉	0	0%
⑧サービス業	0	0%
⑨専門・技術職	1	2%
⑩経営・管理職	0	0%
⑪特になし	2	4%
⑫その他	2	4%
⑬無回答	2	4%
	48	100%

- (3) 通年雇用に向けどのような活動をしていますか。（複数回答可）

①ハローワークなどで求人情報を探している	7	11%
②求人情報誌などで求人情報を探している	10	16%
③知人・友人などを通して求人情報を探している	11	17%
④資格取得などのために自習している	8	13%
⑤資格取得のため講習などを受講している	16	25%
⑥特に活動はしていない	9	14%
⑦その他	1	2%
⑧無回答	2	3%
	64	100%

- (4) この1年間で通年雇用に向けて就職のための試験や面接を受けましたか。

①受けた	6	13%
②受けてない	40	83%
③無回答	2	4%
	48	100%

(4)-2 その求人情報の入手先はどこですか。

①ハローワーク	3	50%
②求人情報誌	1	17%
③新聞広告	0	0%
④知友人	1	17%
⑤その他	0	0%
⑥無回答	1	17%
	6	100%

(4)-3 受けていない理由は何ですか。 (複数回答可)

①地元での求人がない	3	7%
②希望する業種・職種の求人がない	18	44%
③必要な資格・技能を持っていない	7	17%
④その他	10	24%
⑤無回答	3	7%
	41	100%

問11 通年雇用促進協議会の支援策についてお伺いします。

(1) 「通年雇用促進協議会」について伺います。該当するものをひとつお選びください。

①協議会を利用したことがある	34	41%
②これから利用予定である	16	20%
③協議会は知っているが、利用していない	4	5%
④協議会の存在を知らなかった	21	26%
⑤その他	1	1%
⑥無回答	6	7%
	82	100%

(2) 事業計画の参考にします。参加希望の講習があればお選びください。

(複数回答可)

作業主任者技能講習		
①足場の組立等	8	3%
②型枠支保工の組立て等	3	1%
③地山掘削及び土止め支保工	12	4%
④はい作業	5	2%
⑤採石のための掘削	1	0%
⑥コンクリート造の工作物の解体等	6	2%
特別教育・安全衛生教育		
①アーク溶接	13	4%
②チェーンソー	13	4%
③巻上げ機運転	3	1%
④足場の組立等	5	2%
⑤自由研削砥石の取替等	3	1%
⑥刈払機取扱作業	8	3%
⑦振動工具取扱作業	13	4%
建設作業免許		
①車両系(整地)	22	7%
②車両系(解体)	19	6%
③フォークリフト	20	7%
④高所作業車	15	5%
⑤小型移動式クレーン	20	7%
⑥玉かけ	18	6%
⑦不整地運搬車	7	2%
⑧ガス溶接	7	2%

⑨ショベルローダー	10	3%
その他		
①危険物取扱者乙種4類	5	2%
②パソコン講習	8	3%
③ドローン講習(空撮系)	10	3%
④ドローン講習(農業系)	6	2%
⑤2級土木施工管理技士	11	4%
⑥2級建築施工管理技士	4	1%
⑦2級建設機械施工技士	7	2%
⑧基幹技能者講習	3	1%
⑨2級ボイラー技士	4	1%
⑩ない	2	1%
⑪無回答	5	2%
	296	100%

- (3) 通年雇用に効果が高いと思う講習会や教育訓練がございましたら、具体的にお書きください。

①意見欄に記入あり	1
-----------	---

- 問12 協議会が実施する事業へのご要望やご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

①意見欄に記入あり	2
-----------	---

## 【記述意見】

問2 (2) 季節労働の賃金の支給形態と支給額はいくらですか

④その他

- ・変動制 平均9,000円くらい

問3 現在、お勤め先の業種に当てはまるものを一つ選び、○を付けてください

⑭その他

- ・研究支援作業
- ・作業員
- ・研究機関

問4 あなたが季節労働者となった理由であてはまるものに○をつけてください

⑧その他

- ・通年の希望がなかった
- ・資格取得のため
- ・特に理由はない

問7 雇用保険について伺います。令和4年度の特例一時金の状況について

④その他

- ・働いていない

問8 (1) 離職期間の過ごし方について

⑤その他

- ・働いていない

問8 (2) 就労していない理由を教えてください

⑤その他

- ・子供の関係
- ・資格取得のため

問9 (1) 離職する前に働いていた会社と同じですか

④その他

- ・働いてない
- ・離職中

問10 (1) -2 通年雇用を希望しない理由は何ですか

⑤その他

- ・介護のため
- ・1シーズン続けて考えようと思っている

問10 (4) -3 受けていない理由は何ですか

④その他

- ・今の会社で通年を希望しているため
- ・季節雇用のため
- ・資格
- ・分からなかった
- ・考えがなかった
- ・時間がない

問11 (3) 通年雇用には効果が高いと思う講習会や教育訓練をお書きください

- ・Macやイラストレーターのようなデザイン系アプリを使いこなせるようになる講座

問12 協議会が実施する事業へのご要望やご意見などがございましたら、ご自由にお書きください

- ・無料で技術を身につけられるので、大変助かります
- ・お世話になります